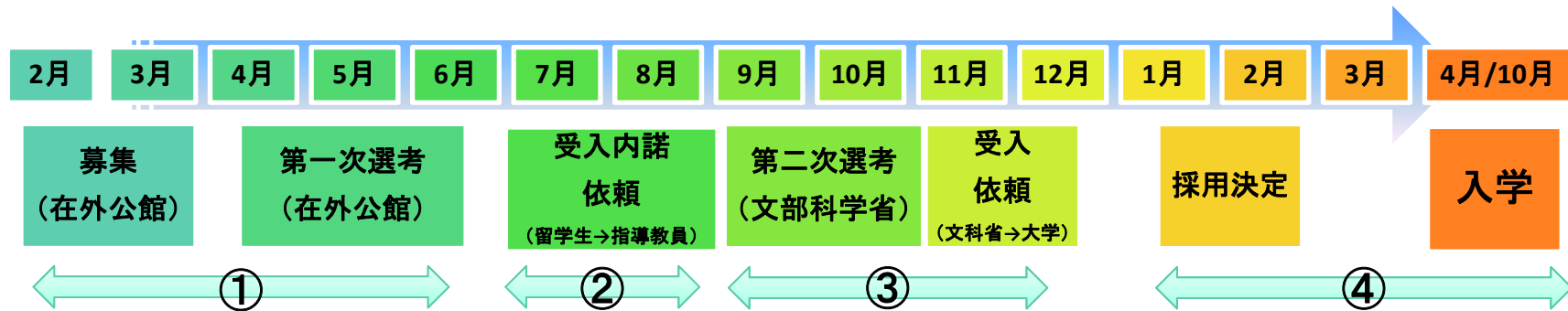


1. 大使館推薦 国費外国人留学生(研究留学生)受入の年間スケジュール



①

・募集～第一次選考は全て在外公館(在外日本国大使館／総領事館)において実施。

・国費希望者は、居住国の在外公館に応募し、第一次選考(書面審査、筆記試験、面接)を受ける。

※詳細は必ず最寄りの在外公館に確認してください。
[在外公館リストはこちら。](#)

②

・第一次選考合格者は受入を希望する指導教員に例年8月下旬までに直接連絡。

・受入可の場合は、受入内諾書を発行。

・学生係は内諾書のコピーを留学課に提出。

※受入内諾書の発行については、学生係にお問い合わせください。

③

・内諾を受けた者(候補者)について、文部科学省において第二次選考を実施。

・文科省から各大学宛の最終受入依頼は、例年、11月下旬頃。(12月初めに各大学から文科省へ回答。)

※学内では、留学課→各部局学生係→指導教員という確認の流れになります。

④

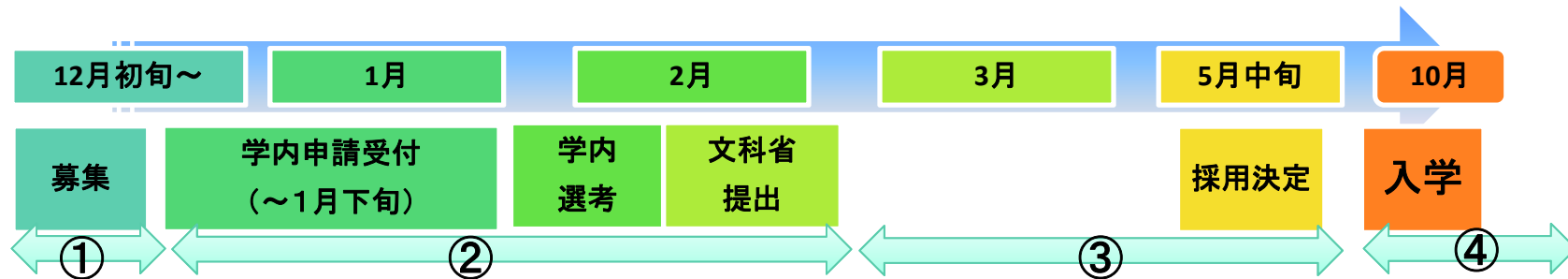
・大学からの受入可否回答を文部科学省で確認し、在外公館から候補者へ国費採用結果を通知。

・4月または10月に研究生／大学院正規生として入学。

※日本語能力が十分でない学生は6ヶ月間留学生センターで日本語研修コースを受講後、各学府配属。
※研究生から正規課程に進学する場合、支給期間延長申請が必要。



2. 大学推薦 国費外国人留学生(一般枠・研究留学生)受入の年間スケジュール



①

・例年、11月下旬頃、文部科学省から各大学に対し募集通知。

・これを受け、**留学課**→各部局**学生係**へ募集通知(学内)。

②

・各年度推薦枠が設定されているため、各部局から提出された申請書に基づき**国費外国人留学生選考委員会**において選考し、**文部科学省**へ推薦。

・例年、推薦可能数は大学から10名程度。

(参考)

指導(予定)教員提出書類

・推薦調書

・総合成績評価報告書

※様式は毎回変更がありますので、昨年度分を参考に、必要情報を準備しておくことをお勧めします。

③

・文部科学省において選考後、6月中旬頃に各大学に、採否結果通知。

・採用後、辞退が生じた場合は、速やかに**留学課**に報告。

※辞退理由によっては、翌年度の当該部局からの申請を見送る場合があります。

④

・10月に研究生／大学院正規生として入学。

※研究生から正規課程に進学する場合、支給期間延長申請が必要。(奨学金支給期間の延長申請を参照)

※年度によってスケジュールが前後することがあります。必ず、通知をご確認ください。